

宇都宮短期大学音楽科の教育内容と特色

1. 教育課程の特色（学位：短期大学士（音楽））

音楽科が養成する音楽専門職は、各種のコンサートで**演奏家**として活動するほか、**音楽教室の講師、教職（中学校教諭）**、音楽を通じた**舞台関係**や音楽に関する**一般企業**での仕事まで多岐にわたっています。

その教育課程を4つの教育科目群【①基礎教育科目、②専門教育科目（必修）、③専門教育科目（選択）、④教職科目（選択）】に分けて、教育を実践しています。

（1）多種多様な音楽履歴を持つ入学生を受け入れています。

入学試験は3種類の方法があり、①単願者を対象とする総合型選抜入試の第1回は10月に始まり、併願も可能な②学校推薦型・特待生選抜入試Ⅰ・Ⅱと③一般・特待生選抜入試Ⅰ・Ⅱがあります。大学案内や入学試験要項を参考にして、自分に合う時期と方法を選んでチャレンジしてください。

音楽科の**受験生の志望動機は幅広く**、本格的に音楽の専門をきわめたい人はもとより、幼少時代から趣味で音楽を学んできた人、部活で吹奏楽部や合唱部等に所属し楽しく音楽を続けてきた人、あるいは音楽を専門的に勉強したことはなくても、将来音楽を活かした職業に就きたい人まで様々です。

受験方法の選択や準備についての問い合わせは、随時受け付けています。詳しい内容や個人的なことは、**オープンキャンパス（6/3・7/15・8/19・9/30）**にて、**実技レッスン体験**や受験相談コーナーを通じて質問してください。また入試および総合型選抜・推薦・一般・特待生選抜入試合格者に対する**入学前の学習指導や推薦図書のご案内**も行なっていますので活用してください。

入学生のうち県内出身者は7～8割、県外（隣接県、信越、東北地方など）が2～3割です。遠隔地の学生には要望があれば、便利の良い住まいの斡旋もしています。

入学後は、主専攻実技は毎週1回60分の**充実した個人レッスン**で、また音楽専門科目であるソルフェージュの授業は、応用A・応用B・基礎の3クラス体制で**習熟度別の授業**を実施するなど、学生の習熟度に合わせた個人レッスンや授業を実施しています。

（2）様々な専攻コースを設置しています。

幅広い入学生のニーズに対応するために**専攻が12コース**あります。

- ①ピアノ系の4コース（ピアノ演奏、ピアノ、ピアノ教養、ピアノ応用）
- ②声楽（ソプラノ、アルト、テノール、バリトン）
- ③弦楽器（ヴァイオリン、チェロ、コントラバス）
- ④管楽器（フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、サクソフォン）
- ⑤打楽器（マリンバ、ドラム類）
- ⑦電子オルガン
- ⑧音楽療法士
- ⑨邦楽（箏・三絃・尺八）
- ⑩吹奏楽・アンサンブル

2. 各専攻コースの特色と教育内容

(1) それぞれの専攻コースで、将来を見据えた特色あるレッスンを行っています。

- ① **ピアノ系4専攻**—**ピアノ演奏専攻**は、ハイレベルな演奏技術を指導し、学生は数々の学内外の演奏会等で活躍しています。

ピアノ専攻は、教員やピアノ講師を目指して研鑽している学生が中心です。

ピアノ教養専攻は、以前ピアノを習っていた、又は趣味で弾いていた方が主で、基礎から指導します。

ピアノ応用専攻はピアノと電子オルガン双方のレッスンがあり、グレードの取得を主眼に学び、楽器店の講師をめざす学生が多くいます。



- ② **声楽専攻**— 発声法から指導し、大きなステージで発表できる能力を磨きます。教員志望者のほかミュージカルやオペラに興味を持つ学生もいます。

- ③**弦楽器** ④**管楽器** ⑤**打楽器専攻**— 伝統ある本学オーケストラで舞台経験を積んだ卒業生が、県内外で交響楽団員や中学・高校での音楽指導者として活躍しています。その現場で活躍する先生方から、現場に通用する演奏や指導の基礎力を高めるレッスンが受けられます。

- ⑥**電子オルガン専攻**— 世界大会優勝者を輩出するなど全国的にも有数です。

- ⑦**音楽療法士専攻**— 音楽が持つ心身に働きかける力により、高齢者や障がい者支援を目指しています。音楽療法士2種と介護職員初任者研修を取得して、病院や福祉施設への道も開けています。

- ⑧**邦楽専攻（箏・三絃・尺八）**— 文部科学省の教職指導カリキュラムに邦楽が義務化され、関心が高まっています。個人実技レッスンを柱に、日本音楽の知識や舞台を支える仕事まで広く学び、中学校教諭2種免許状（音楽）の取得が可能です。

他の専攻学生でも副科で邦楽を学ぶことができ、主科との合同演奏会もあります。



- ⑨**吹奏楽・アンサンブル専攻**

北関東・東北の初の「吹奏楽・アンサンブル専攻コース」です。実技の個人指導はもとより中学高校の合奏指導の現場で活躍し、地域の音楽活動も指導・運営する力を身につけることができる実践的な内容を持ったコースです。

1. 合奏指導に強い中学教員
2. 吹奏楽アンサンブル指導員
3. 地域の音楽文化活動に貢献できる人材を養成しています。



授業風景

(2) 実技は徹底した個人指導、専門教科はクラス授業で約 30 科目あります。

優れた音響で定評のある須賀友正記念ホール (508 席) とオンライン生配信ができる機材を備えたアンサンブルホール (90 席)、防音・空調完備のレッスン室が 14 室 (内 10 室には各 2 台のグランドピアノ)、練習室が 18 室 (各室 1 台のアップライトピアノ) あります。音楽実技の教員は 50 名を越え、**マンツーマンの指導を実施**しています。

実技レッスンは毎週 1 回あり、主専攻 60 分、副専攻 (副科) のピアノは 30 分です。このほかに第 2 副科 (邦楽・電子オルガン・フルート・ヴァイオリン等) を合わせると**3つの楽器を学ぶことも可能**です。

音楽専門教科は、ソルフェージュ、楽典、和声学、音楽史、合唱、合奏、指揮法、重唱、楽曲分析、コード進行法等多岐にわたって学生の興味関心を惹く内容となっています。



アンサンブルホール



完備されたレッスン室

3. 優れた就職・進学状況を支える授業や各種講座、支援体制

(1) 中学校教諭 2 種免許状取得者が 7 割に達します。

卒業生が、中学校教員採用試験に合格し、中学校教諭として正式採用されています。また、小学校助教諭としても勤務しています。現在、栃木県内で多くの**本学の卒業生が教員として活躍**しています。

教職課程は、教職科目の履修と 3 週間の教育実習が求められますが、教職担当教員と教職課程委員会が強力にサポートしています。



母校の中学校での教育実習

(2) ヤマハ、カワイ音楽教室に毎年就職しています。

就職ガイダンス (音楽系) の実施や、ヤマハ・カワイの就職説明会を開催しており、**グレード取得のための講座**や研修を年間数回実施しています。ソルフェージュや音楽理論系の授業でも、グレード試験に対応する内容を盛り込んでいます。グレード取得試験の合格者には、「**知識力奨学金制度**」により受験料を支給しています。



卒業生が活躍するカワイ音楽教室

(3) 自宅個人教室の開設の希望者が多くいます。

通常は楽器店の講師等をつきながら、経験と共に徐々に生徒数を増やして個人教室をスタートします。実技レッスンを中心に音楽科教育法、ピアノ指導法、演奏表現法、ポリフォニーの演奏法、初見・伴奏法等で、**個人指導者のノウハウ**を指導します。

(4) 一般企業・音楽関連企業への就職は近年増加傾向です。

地域の楽器店や幼稚園、保育園の事務、イベント関連の会社、銀行、広告代理店、その他広範囲な企業に就職しています。毎年4月～5月に開催される**就職ガイダンス**（一般企業）や、**就職特別講座**（文章作成、面接の対応等）を年間複数回実施しており、担当教員による個別指導も行っています。

(5) 2022年度は4年制大学の3年次編入試験に7名合格しました。

近年、**編入推薦指定**を受けている武蔵野音楽大学、東京音楽大学、昭和音楽大学、国立音楽大学、洗足音楽大学に続々と編入し、オーストリアの国立大学への留学生もいます。**編入試験や留学の支援**のために、専攻実技はじめ受験科目を徹底的に個別指導しています。

4. 豊かなキャンパスライフ

(1) バリエティに富んだ多くのイベントで、幅広い体験ができます。

春の合宿交流研修（鬼怒川）、秋のレクリエーションフェスティバル、11月には大学祭（彩音祭）が盛大に開催されます。彩音祭では、メインコンサートをはじめ卒業生と教員合同の同窓会ブレンドコンサート、在学生総出演の生演奏カフェ、音楽療法のワークショップ等、多彩な演奏会が2日間にわたって繰り広げられます。

今年度は11月11日（土）・12日（日）に開催します。

(2) 学内演奏会・卒業演奏会・栃木県新人音楽家演奏会への出演

学生は卒業までに学内演奏会への出演が必修となっており、2年次に須賀友正記念ホールにて全学生と担当教員の前で日頃の成果を発表します。

また、卒業試験の成績上位者のうち、選出された学生には、卒業演奏会や栃木県新人音楽家演奏会など、学外での演奏会に出場する機会が与えられます。



卒業演奏会(3/11)



栃木県新人音楽家演奏会(5/14)

(3) レヴェルの高い学生に演奏会やコンクールへの出場、留学をサポートしています。

近年では、阿久澤政行（ピアノでイタリアのサリエリ国際コンペティション第1位。本学専任講師）、荒川茉捺（ソプラノで日光国際音楽祭 声楽コンクール優勝、昭和音大及び同大学院修了）、川口真由（オーストリア グラーツ国立音楽大学院へ留学）、中山里紗（ピアノで第16回セシリア国際音楽コンクール第3位。本学講師）等を輩出しています。

5. 音楽科の社会貢献活動

(1) 演奏会や公開講座を自主企画し、地域の皆さんと連携したステージを提供しています。

① リカレント教育のためのピアノ研修会

年に2回、卒業生や地域の音楽指導者が集い、生涯にわたり音楽を学ぶための研修会。

② 栃木トヨタ・ミナテラスでの大学連携親子ワークショップ

宇都宮共和大学と宇都宮短期大学が栃木トヨタ自動車と協力し、本学学生や教員によるコンサートやリトミックの親子向けワークショップを開催。

③ 日光中禅寺湖イギリス・イタリア大使館別荘記念公園コンサート

全国「山の日」記念イベントとして、中禅寺湖畔の絶景の中での本学学生と教員の演奏会。

④ まちなか クリスマスコンサート

地域とのふれあいを求め、系列校・共和大学シティキャンパス・ロビーにて学生の演奏会。



(2) 学生によるボランティア活動が盛んです。

① Tiny (ふれあいタイニー隊)

② 宇都宮市医療型児童発達支援センター かすが園・若葉園

音楽療法士専攻コースでは、音楽療法の知識やスキルを活かし、地域の障がいのある子ども達から高齢者まで、幅広い領域を対象としたボランティア活動を行っています。プログラムの立案から学生が自主的に取り組み、貴重な実践経験の機会となっています。

Tiny (ふれあいタイニー隊) ではコロナ禍で対面活動が制限される中、SNS を利用して家庭で楽しめる遊びや制作の配信も行いました。

